



平成28年11月8日

各位

上場会社名 株式会社 アイビー化粧品
 代表者 代表取締役社長 白銀 浩二
 (コード番号 4918)
 問合せ先責任者 取締役 経理部 部長 兼 経営管理部 部長 中山 聖仁
 (TEL 03-6880-1201)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年9月28日に公表した業績予想および平成28年8月4日に公表しました配当予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,800 ～4,000	1,100 ～1,400	1,100 ～1,400	700 ～900	353.00 ～453.80
今回修正予想(B)	3,459	742	746	460	232.44
増減額(B-A)	△541 ～△341	△658 ～△358	△654 ～△354	△440 ～△240	
増減率(%)	△13.5 ～△9.0	△47.0 ～△32.5	△46.7 ～△32.2	△48.9 ～△34.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	2,943	660	661	392	198.11

※平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算出しております。

修正の理由

当四半期は、新製品である浸透美活液「レッドパワー セラム」を発売し、非常に好評な状況で、12万セット(上代金額＝小売定価ベースで約120億円)を超えるご注文を販売会社から頂きました。しかしながら、当該新製品の資材調達・生産が間に合わず、さまざまな努力をしてみましたが、受注の約4分の1にあたる出荷が第3四半期にずれ込むこととなりました。また、一部財務内容に懸念のある販売会社への出荷については、通常の入金期日までの入金見通しをもとに売上高を保守的に計上することとしており、製品を出荷したものの当第2四半期連結累計会計期間の売上高に計上しなかった分が当初見積もりよりも増加しました。以上のような理由から、当第2四半期の売上高を下方修正致します。また、それにとまない営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも下方修正致します。

なお、通期の見通しにつきましては、第2四半期に生産が間に合わず出荷できなかったご注文も、今下期におきましては、リカバリーし生産および出荷の予定です。また、平成29年春には、大型スキンケア製品の発売も予定しております。そのため、平成28年9月28日に公表しました通期業績予想を達成出来る見込みでありますので、修正はありません。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成28年8月4日発表)	—	10.00	—	200.00	—
今回修正予想	—	10.00	—	300.00	—
当期実績	—	—	—	—	—
前期実績 (平成28年3月期)	—	0.00	—	15.00	15.00

当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しておりますため、平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金は「—」として記載しています。前期末に株式併合を行なったと仮定した場合の平成29年3月期(予想)の1株当たり年間配当金は400円となります。

修正の理由

平成29年3月期の期末配当予想につきましては、通期業績見通しの確実性が高まっていることから、株主の皆様のご支援にお応えするため、平成29年3月期の1株当たりの期末配当予想を前回発表予想の200円から100円増配し、1株当たり300円とさせて頂く予定です。

(注)上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的と判断できる一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上